

四日市市の子どもたちの 学力・学習状況や生活状況は？



四日市市教育委員会

1 全国学力・学習状況調査について

文部科学省は、小学校6年生と中学校3年生を対象として、学力と学習状況等を調査しています。

今年度は、4月18日（火）に実施されました。調査内容は、以下の通りです。

調査	調査内容
学力調査	小学校:国語、算数 中学校:国語、数学、英語
学習状況調査 「児童生徒質問紙調査」	子どもたちの生活や学習などの意識



【個人票のイメージ】

2 四日市市の子どもたちの学力について

下の表は、本調査における平均正答率及び本調査からみえる強み、弱みをまとめたものです。

小学校では、国語が全国平均同等、算数が全国平均を下回る結果となりました。また、中学校では、国語、数学、英語の全てにおいて、全国平均を上回る結果となりました。

小学校		国語	算数	
	本市	67	61	
	三重県	67	62	
	全国(公立)	67.2	62.5	
中学校		国語	数学	英語
	本市	71	53	47
	三重県	69	51	45
	全国(公立)	69.8	51.0	45.6

		強み	弱み
小学校	国語	目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること	図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること
	算数	伴って変わる二つの数量の関係が比例関係であることを説明すること	2つの三角形の面積の大小を、底辺と高さに着目して判断すること
中学校	国語	自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くこと	文脈に則して漢字を正しく書くこと
	数学	根拠と成り立つ事柄を示して理由を説明すること	空間における直線や平面の位置関係を捉えること
	英語	文と文との関係を正確に読み取ること 言語の働きを理解し、事実と考えを区別して読むこと	社会的な話題について、短い文章の要点を捉えること

3 児童生徒質問紙からみえる四日市市の子どもたち

「家で自分で計画を立てて勉強をしている・どちらかといえばしている（学校の授業の予習や復習を含む）」と回答した児童・生徒の割合

小学生

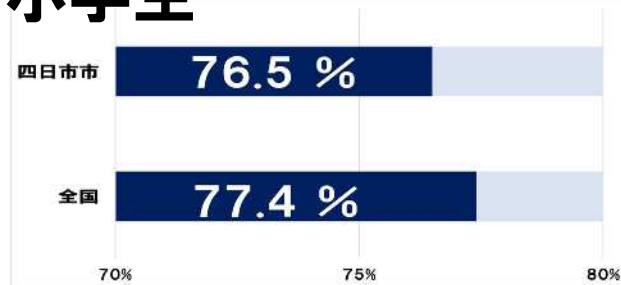


中学生

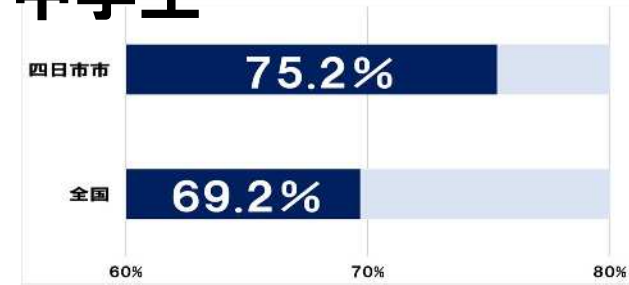


「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができる・どちらかといえばしている」と回答した児童・生徒の割合

小学生



中学生



四日市市では、自分で計画を立てて勉強できる子の割合が全国平均値を上回りました。また、学習の結果や取組について振り返り、学習の内容や方法を見直し修正するという点においても、中学生が全国平均値を上回っています。今後も、子どもたち自身が「自分でする学習（自分で選択し、見直しをもって取り組み、振り返り、組み立てる学習）」を進めていけるように、学校、家庭、地域が連携して取り組むことが大切です。



「自分にはよいところがあると思う・どちらかといえばそう思う」と回答した児童・生徒の割合変化（H25→R5）

小学生

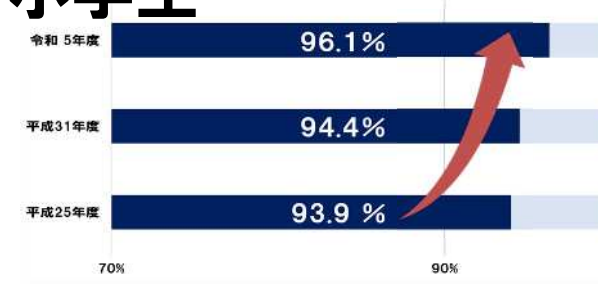


中学生



「人の役に立つ人間になりたいと思う・どちらかといえばそう思う」と回答した児童・生徒の割合変化（H25→R5）

小学生



中学生



四日市市では、自分によいところがあると思える子、他の人の役に立ちたいと思える子がどんどん増えています。このような感覚が育てられている子は、小中学校問わず、学力が高くなる傾向があります。この子どもたちの感覚を大切に育てていきたいですね。



「自分でする学習」への転換・充実を図るためには、お子さんが自分のよさを自覚できるように励ましたり、集中できる学習環境を整えたり、基盤となる生活習慣を整えたりといった家庭や地域のかかわりも重要です。この機会に、お子さんと一緒に家庭学習を振り返ってみませんか？



褒めて、認めて

ぐんぐん

一般的には・・・

「褒めること」…大人が設定した基準に対して、子ども自身が一定程度達成した時に評価すること

「認めること」…子ども自身が設定した基準に対して、一定程度達成した時に子どもを評価すること

子どもが決めた目標で評価していくこと、ちょっとした変化でも、気づいて認めてあげることが大切よね！

今日は、目標にしていた〇時間で、宿題を終えることができそうだなあ

目標の〇時間で宿題を終えることができたね！集中して取り組める時間が増えてきたね

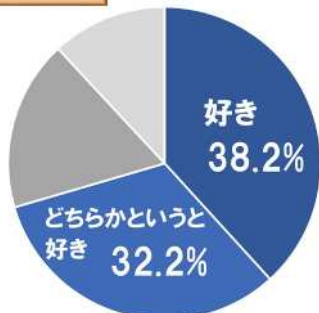
子ども自身が決めた目標、がんばっていることに沿って褒める、認めることがポイントであると言えます。さらに言えば、「よかったね」「がんばったね」という言葉だけでなく、具体的に「～がよかったね」「～をがんばったね」と子どもたちに伝えていくことが大切であると言えます。

四日市市では、小中学校問わず70%以上の子どもたちが読書を肯定的に捉えています。ただ、1日あたり30分以上読書する子は、30%近くに留まっています。子どもたちにとって、もっと読書を身近で手軽なものにしていきたいですね。



読書は好きですか？

小学校



中学校



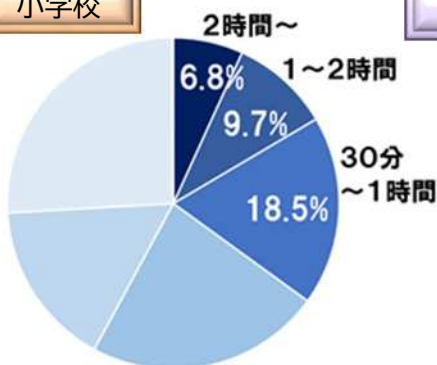
「好き」「どちらかという好き」

小学生 70.4%
(全国 71.8%)

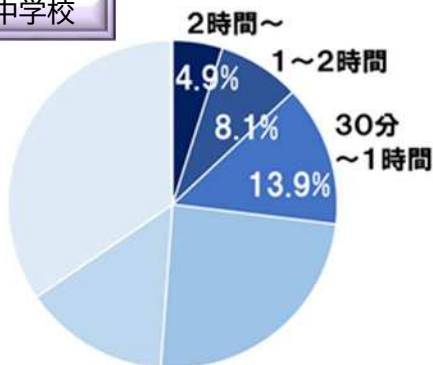
中学生 70.5%
(全国 66.0%)

普段1日あたりどれくらいの時間、読書をしますか？

小学校



中学校



「一日に30分以上読書する」

小学生 35.0%
(全国 37.3%)

中学生 26.9%
(全国 28.4%)

いつでも どこにいても

図書館への扉がひらく



令和5年10月1日に「よっかいち電子図書館」がスタートしました。スマートフォンやタブレット等から、電子図書館サイトへログインすることで、24時間いつでも利用できます。

読書経験を積み重ねることで、感性を磨き、表現力を高めるとともに、豊かな心を育むことができます。

子どもたちが読書をスタートさせるきっかけとして、電子図書館を活用してみましょう。

また、電子図書館での本との出会いをきっかけに、様々な分野や作者に触れ、実際に学校図書館や市立図書館へ出かけてみるのもいいですね。

2023.10.1 (SUN) START

よっかいち電子図書館

パソコン・スマホ・タブレットから

24時間いつでも読書

電子図書館とは？

インターネットに接続したパソコンやタブレット端末、スマートフォンを使って、電子図書館サイトへログインすることで24時間利用可能な電子書籍の図書館です。

貸出点数	3点まで
貸出期間	15日間
貸出延長	1回のみ 手続き日を含め15日間 ※次に予約者がいない場合のみ可能
予約点数	3点まで
予約取消期間	用意できた日を含め8日間

※予約資料の用意ができていても図書館から連絡はありません。定期的に電子図書館サイトにログインしてご確認ください。

よっかいち電子図書館



◆電子図書館に関する問い合わせ◆

四日市市立図書館
TEL 059-352-5108
FAX 059-352-9897
Mail tosyokan@city.yokkaichi.mie.jp